

2月の院内学級

病院屋上にある学習園では、今年もスイセンが元気に咲いています。また、たくさんのチューリップも芽を出し育ってきました。今年は八重咲や2色咲も植えたので、どんな花が咲くか楽しみです。今月も様々な年齢の子どもたちが、院内学級で活動しました。特に受験間近の中学生たちは、朝から黙々と受験勉強を頑張っていました。近年、長期入院の子どもは減少傾向にありますが、短期間であっても病室でゲームばかりするのではなく、生活リズムを整えながら過ごしてほしいと願う保護者は増加しており、院内学級を利用する子どもたちがとても多くなっています。その日の体調や治療予定をみながら、学習とリラックスタイムを組み合わせる活動をしています。治療や手術の痛みと向き合いながらも、病院での出会いや経験・思い出が、子どもたちの心に良い形で残るよう毎日の活動を考えています。今月、低学年や幼児さんたちはレゴに夢中でした。というのも、新しいレゴのセットが仲間入りしたからです。みんな、手順を見ながら少し形や色を変えてオリジナルのレゴ作品を作っていました。子どもたちの創造力にはいつも驚かされます。

今月の掲示物とトピックスのテーマは「節分」。可愛い鬼が出来上がりました。

